

## ISO/TC46/SC4-TC37/SC2JWG 報告

宮澤 彰

日時：2014-05-06 1300-1615

場所：米国 ワシントン DC，議会図書館

参加国：フィンランド，スウェーデン，米国，カナダ，アイルランド(15924MA)  
，フランス，ドイツ，日本，オーストリア：約 20 名，+ TC46 事務局，SC4 事務局

議事内容：

3. Appointment of a rapporteur：カナダがボランティア
4. Adoption of the agenda (ISO/TC37/JWG 07 N002)：15924MA から報告したいとの要求があり，承認。
5. Appointment of a chairperson for the meeting：TC37 オーストリアの Galinsky を承認。
6. Appointment of a drafting committee：3.の人とドイツがボランティア。
7. Report of the previous meeting (ISO/TC37/JWG 07 N006)：この JWG としては，はじめてである。TC37 での対応 WG の前回会議の報告。
8. Report of the ISO/TC 37/SC 2/WG 1 Convener (ISO/TC37/JWG 07 N004)：實際上，7.の報告と一緒に行われ，区別しがたい。ほぼ主査 Galinsky による TC37 側のこれまで行ってきたことの報告。
9. Report of the Joint Advisory Committee ISO 639 RAs-JAC (ISO/TC37/JWG 07 N005)：最近行われた登録。639-1 と 639-2 はほぼ安定。639-3 に約 30 の追加。
10. Discussion of the business case/justification of the “next generation” ISO 639：米国委員から，TC37WG での検討結果の報告。639-6 の廃止，統合は急務ではない，などの方向性が示された。
11. “Next generation” ISO 639: planning and deadlines：今後の進め方について。10.の WG の示した方向性が，generally adopted.ということになった。
12. Organization of the planned workshop on “Language Codes at the Crossroads” in Berlin, 21 June 2014：TC37 にあわせ，標記のワークショップを開催予定というアナウンス。
13. Requirements concerning a subsequent meeting：6 月に TC37 にあわせ行う。
14. Any other business：15924 に関して 15924RA の Michael Everson が報告したが，SC4 マターではなく，TC46/WG3 マターということで終わり。
15. Recommendation：JWG の体勢として TC37/SC2 が管理を行い，TC46/SC4 から主査を出すことにする。
16. Closure of the meeting：16:15

